



浅川で令和六年ふれあい端午まつり開催！ センターの作品展は力作ぞろい 飲食スペースもお客様がいっぱい



長房話題★あれこれ



浅川の生物たちを水槽で展示

忍者になって手裏剣をえいっ！

一日中交通整理のボランティア

継続しての鯉のぼり掲揚

長房地域住民協議会会长 松葉浩充

2月3月の住民協理事会で昨年と同様に規模をやや縮小して鯉のぼりを掲揚しようと決めました。

園児のぼりも復活し、4月8日に体育館フロアー全部を使い、鯉のぼりの整理・選別・組みあわせ作業をしました。27名の参加でした。

20日の掲揚作業には、なんと49名もの参加があり、高所作業車を使ってワイヤーを渡しました。

遊歩道の通行人が足を止めて見守る中、いつもより川の水が多く、危険な鯉のぼりの取付けは、声を掛け合いながら慎重に行われ、6mの大型のぼり旗も2本立てられました。次の日からは、各幼稚園・保育園の園児達や老人ホームの方々など多くの見学者が徒歩やバスなどで来られ、親子連れで写真を撮る姿なども見受けられました。

途中風の強い日があり、10人程でからんだ鯉のぼりを下ろして対応しました。読売新聞で紹介されたおかげで、遠方の方も来場され、鯉のぼりの寄贈も増えました。

5月4日と5日、二日間にわたる端午祭りの当日は、鎧兜をつけての写真撮り、センターまつりの作品展では、絵画・写真・習字・フラワー・アレンジメントなど大変好評でした。町会の出店も各日とも、午後には次々と完売しました。そして、5月6日は例年通り50名程で撤収作業。壊れた物は修理して、また来年に備えます。

センター前の南浅川は、作業中両岸ともに歩行者や車の交通整理が行われ、整理員さん達もお疲れさまでした。

3年を超えた「ふれあい端午まつり」ですが無事故で来られたことは皆様のお蔭です。合わせてセンター職員の協力にも感謝でいっぱいです。

好天に恵まれた ふれあい端午まつり

端午まつり



趣味で生きがいを

センターの室内で作品展が開かれました。

手編みのベストや手提げをはじめ、いろいろな分野の力作が展示されました。



浅川は自然がいっぱい

麦わら帽子に、たも網で魚をとる子供達の風景は、近年では見かけなくなりました。

実は浅川にはたくさんの種類の生物が生息しています。浅川に生息する生物を展示するコーナーがあり、担当の方が丁寧に説明していました。



センター利用グループの紹介(21) 卓球クラブ・ピンキチ



我々ピンキチは一週間のうち4日くらい、長房市民センターで活動している卓球チームです。

平均年齢は75歳くらいですが、一番の年長者は92歳の男性です。男女の人数は同じくらい。

皆さん来られる時に来て汗を流します。

上級中級で我こそはという人は、ぜひ一緒に卓球しましょう。

入会希望者は長房市民センターまで。
代表、梅原隆吉。



楽しいな くじ引きは
浅川沿いの出店の中にくじ引きコーナーが設けられました。くじ引きは年齢に関係なく大人や子供に人気です。

くじを引くまでのあのワクワク感がたまらないのです。

引きコーンアが設けられました。くじ引きは年齢に関係なく大人や子供に人気です。

世界に一つだけの鯉のぼり
新緑の風にたなびく鯉のぼりの中に、一味違った鯉のぼりが、陵東橋やその周辺にありました。これは近隣の幼稚園・保育園と小学校の子供達が作成したもので、カラフルなビニール袋の鯉に、色や形を工夫して鱗が貼られたり布の鯉に手描きで鱗を描いたりしたとても可愛い鯉のぼりでした。

八王子陵東自治会
塚田あけみ



長房から遠くなりますが、京王高尾線山田駅の北側にある兜卒山伝法院廣園寺（とそつざんでんほういんこうおんじ）を訪ねましょう。

臨済宗南禅寺派の寺院で康応二年（一二三九〇）に開山されました。この時代は南北朝が合一され、足利義満が金閣寺を建立した頃です。八王子は平安時代から舟木田の荘（藤原摂関家の九条家・一条家・東興寺が所有する荘園で由比の荘、横山の荘とも呼ばれ、長房

時代建歴三年（一二二三）横山党は和田の合戦で幕府軍に敗れ、この地は大江広元に与えられました。その次男時広が羽前国（山形県）長井荘の地頭で長井を名乗り、その子孫の長井道広が八王子の片倉城を構築し、それまでの館跡に廣園寺創建しました。

これ以前のこの地域は小山判官の率いる南朝勢力が拡大し、永徳元年（一二三八一）府中の北朝方足利氏満に敗れるまで、御所水から散田にかけて南朝方の屋敷があり、また後醍醐天皇の孫、尊永親王の「桜木御所」があつたとされます。



東京都有形文化財
山門

また、臨済宗は達磨さまの教えがインドから中国、鎌倉初期に栄西によって伝えられた禅宗仏教です。京都五山・鎌倉五山にみられるように武家政権と結び付きの強い特徴がありました。

天正十八年（一五九〇）六月、八王子城落城の折に堂塔伽藍は焼失し、その後再建され、江戸時代には、境内一万坪、寺領五三万坪、末寺百か寺、御所水・西八王子駅と散策を

家紋一文字三つ星



ちなみに廣園寺の紋どころが「一文字三つ星」で、大江氏、息子の長井氏、毛利氏（厚木市毛利の地頭から八王子柄田を経て山口の毛利元就の祖先）と同じで、屋根などに付いています。

静寂な伽藍で歴史の重さを感じます。山田駅から富士森、

お勧めします。



廣園寺
仏殿



長房周辺散策記 35 八王子の名刹廣園寺探訪

長房町会 伊藤 完



境内の石仏



長房ふれあいウォークへのお誘い

第13回目になります。「長房周辺散策記」読者の方々をお誘いして歩きます。

- 日時 2024年9月7日（土）
(雨天延期別途お知らせ)
- コース、京王山田駅から、鎌倉古道、廣園寺、富士森浅間神社、御所水弁天、西八王子駅で解散（交通料金自己負担）
- 集合、長房市民センター8:50、直接山田駅に9:35でも可（バス高尾警察署前9:05 電車高尾9:24山田着9:34）
- 予約不要自由参加（参加費無料）資料をお渡します。
- 長房住民協議会の活動としてふれあい編集委員の伊藤（090-2738-3422）がご案内します。



井上さんの指導でお母さんたちが下準備

赤いジャガイモ
レッドムーンは大当たり

センター利用グループの紹介(22) 長房八王子-スポーツ吹き矢



スポーツ吹き矢、あまり馴染みのないスポーツですが、テレビで放映されてから知られるようになりました。

腹式+胸式の呼吸で一気に吹く、それによって内臓と血液の循環が活性化され、背筋をピンと張り、胸郭を広げる姿勢が、医学的にも良いスポーツです。私も始めてから15年経ちますが、今でもとても健康です。

スポーツ吹き矢には、八王子市全体で16支部、264人の会員があり、それぞれ地元の市民センターで練習しています。

我が長房八王子支部も12名の会員が、年1回の成果を発表する八王子大会に向けて練習に励んでいます。うち2組の会員が夫婦で、和気あいあいとした雰囲気です。

入会希望者は長房市民センターまで。

代表・指導者、芦沢利六。

去る6月9日、船田小学校前の畠で、子供会恒例「イモ掘りイベント」が開かれました。畠の持ち主、井上正芳さんの指導のもと、保護者の方々が芋づるを刈り取り下準備。

74人の子供たちが、夢中になって、ジャガイモ掘りを体験しました。皆さんも子供の頃、芋掘り遠足などをした思い出があるのです。

多くの園や学校等で芋掘り

遠足などをした思い出があるのです。

王子にあっても、子供たちや若い保護者に農業を体験できる場は少なく、貴重な体験の機会となつたことでしょう。

緑豊かで自然にあふれる八王子にあっても、子供たちや若い保護者に農業を取り組む機会となつたことでしょう。

ふだんお店でしか見たことがない芋や野菜が実っている姿を知り、収穫して食べる、大地に触れて自然を知る、仲間と一緒に協力して物事に取り組むなど、芋掘りは、総合的な学びの場であり教育のイベントなのです。



★前回、春のウォークは高尾駅周辺散策★



いろいろな小学校から
子供たちが集まりました。



子供会のジャガイモ掘り

